

同志社大学心理学部 2021 年度

選 択 科 目 Ⅲ

全学共通教養教育科目（外国語教育科目）

英語科目

英語以外の外国語科目

登 録 要 領

希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。

○注意事項

- ・各募集で希望者が定員を超えた場合は抽選を行う。登録クラスが決定した者は、同じ科目の再募集には応募できない。
- ・2次、3次募集では定員に余裕のあるクラスのみ受け付ける。
- ・3次募集終了後もクラスが未決定の場合は、最終募集でクラスを決定する。
- ・学部・学科・学年によって登録できない科目もあるので、必ず各科目のページを参照すること。
- ・募集期間が4月1日（木）までの「外国語教育科目」と「必修科目」または「当選した他の先行登録科目」が誤って時間割重複した場合は、登録削除のみ認める。「外国語教育科目」の当選者全員に、全学共通教養教育センター事務室から、DUETメッセージを送信する。
- 「外国語教育科目」の登録削除を希望する場合は、メッセージの内容を確認し、締切日時までに必要な手続きを行うこと。窓口での受付は行わない。

○今出川／京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口) 登録期間中(3月24日～4月6日)の閉室予定日

・3月27日（土）、3月28日（日）

月 日	【英語】 ・インテリジェント・セミナー1, 2, 3 2年次生以上 ・I.C.T.※1 (1次・2次・最終募集のみ) 2年次生以上 【初修外国語】 (独・仏・中・西・露・コ(ハ)) ・入門Ⅰ,Ⅱ 2年次生以上 ・応用1,3 2年次生以上 ・インテンシブⅢ,Ⅳ 2年次生以上※2	【英語】 ・コミュニケーション・インテリジェント1, 2 3年次生以上 ・アカデミック・リサーチ・インク1, 2 2年次生※3、3年次生以上 ・インテリジェント・ワークショップ1, 2, 3 2年次生以上 ・言語文化研究1, 2 3年次生以上 【初修外国語】 (独・仏・中・西・露・コ(ハ)) ・応用2, 4 2年次生以上 【兼修外国語】 ・基礎イタリ語Ⅲ,Ⅳ 3年次生以上	【初修外国語】 (独・仏・中・西・露・コ(ハ)) ・会話初級1, 2 全年次生※4 【兼修外国語】 ・基礎イタリ語Ⅰ,Ⅱ 2年次生以上	【英語】 ・アカデミック・リサーチ・インク1, 2 1年次生※5 ・I.C.T.※1 1年次生 【初修外国語】 (独・仏・中・西・露・コ(ハ)) ・入門Ⅰ,Ⅱ 1年次生 ・インテンシブⅠ,Ⅱ 全年次生※2	【英語】 ・インテリジェント・プラクティク1 1・2年次生※6
3月 24日(水)	10:00開始	10:00開始	10:00開始		
25日(木)	1次募集				
26日(金)	15:00締切	1次募集			
27日(土)	0:00決定者発表(1次) 10:00開始				
28日(日)			1次募集		
29日(月)	2次募集	15:00締切			
30日(火)		0:00決定者発表(1次) 10:00開始			
31日(水)	15:00締切	2次募集 15:00締切			
4月 1日(木)	0:00決定者発表(2次) 10:00開始 15:00締切 3次募集	0:00決定者発表(2次) 10:00開始 15:00締切 3次募集			
2日(金)	0:00決定者発表(3次)	0:00決定者発表(3次)			
3日(土)			17:00締切	1次募集 10:00開始 17:00締切	募集 10:00開始 14:00締切
4日(日)			0:00決定者発表	0:00決定者発表	0:00決定者発表
5日(月)	最終募集 10:00開始 15:00締切	最終募集 10:00開始 15:00締切	最終募集 10:00開始 15:00締切	最終募集 10:00開始 15:00締切	
6日(火)	0:00決定者発表(最終)	0:00決定者発表(最終)	0:00決定者発表(最終)	0:00決定者発表(最終)	

※1 I.C.T.は、Intensive Courses for TOEFL(Practice),(Tutorial)の略 ※2 政策/理工学部2014年度以前生を除く ※3 法学部を除く

※4 中国語会話初級1,2のみ2年次生以上 ※5 神ノノロハル・コミュニケーション学部日本語コースのみ ※6 詳細は全学共通教養教育センターHPの資料を確認

2021年度 外国語教育科目 京田辺校地 選考会・説明会等スケジュール

月 日	時 間	科 目・概 要	会 場	対 象
3月 25日(木)	10:00集合 [時間厳守]	説明会・選考 アカデミック・イングリッシュA アカデミック・イングリッシュB プロフェッショナル・イングリッシュA プロフェッショナル・イングリッシュB	TC2-105	2年次生以上
26日(金)	0:00	結果発表 アカデミック・イングリッシュA アカデミック・イングリッシュB プロフェッショナル・イングリッシュA プロフェッショナル・イングリッシュB	学修支援システム DUET	
3月下旬頃公開		外国語教育科目に関する説明動画・資料 ※英語、初修外国語に関する説明動画、及び科目登録に関する資料を公開している。科目登録を行う前に必ず確認すること。質問があれば4月2日(金)の質問受付に参加すること。	全学共通教養教育センター ホームページ(※1)	1年次生
		留学に関する説明動画 ※海外での語学研修を伴う科目と外国協定大学派遣留学生制度についての説明動画を公開している。	国際課ホームページ (※2)	1年次生
4月	1日(木)13:00～ 3日(土)10:30	プレイスメントテスト(1年次生)	WEB受験(※3)	1年次生 (入学前未受験者のみ対象)
2日(金)	15:00～16:00	外国語教育科目質問受付 (Intensive Courses for TOEFLを除く) ※初修外国語科目登録認定(※4)も合わせて実施する。	KD204	全年次生
		外国語教育科目質問受付 (Intensive Courses for TOEFL)	KD203	
3日(土)	13:00集合 [時間厳守]	説明会・選考 イングリッシュ・プラクティクム2 プレ・イングリッシュ・プラクティクム	KD204	1・2年次生【グローバル・コミュニケーション学部(英語/中国語コース)を除く】
4日(日)	0:00	結果発表 イングリッシュ・プラクティクム2 プレ・イングリッシュ・プラクティクム	学修支援システム DUET	
5日(月)	10:00～11:00 12:30～13:30	初修外国語科目登録認定(※4)	KD106	全年次生

(※1) <https://cg1e.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

(※2) <https://international.doshisha.ac.jp/>

(※3) 受験方法は学修支援システムDUETのメッセージを確認すること

(※4) 既習の初修外国語の登録を希望する1年次生の面談、登録資格を有しない初修外国語、及びこれまで認定・飛び級した初修外国語の登録を引き続き希望する学生の面談を実施。

○注意事項

- ・初修外国語科目登録認定には学生証、学修支援システムDUETより印刷した時間割表、2年次生以上は成績通知書も必ず持参すること。
- ・登録方法は、各科目について説明しているページを参照すること。

○今出川／京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口) 登録期間中(3月24日～4月6日)の閉室予定日

- ・3月27日(土)、3月28日(日)

英語以外の外国語科目

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各入門Ⅰ・Ⅱ

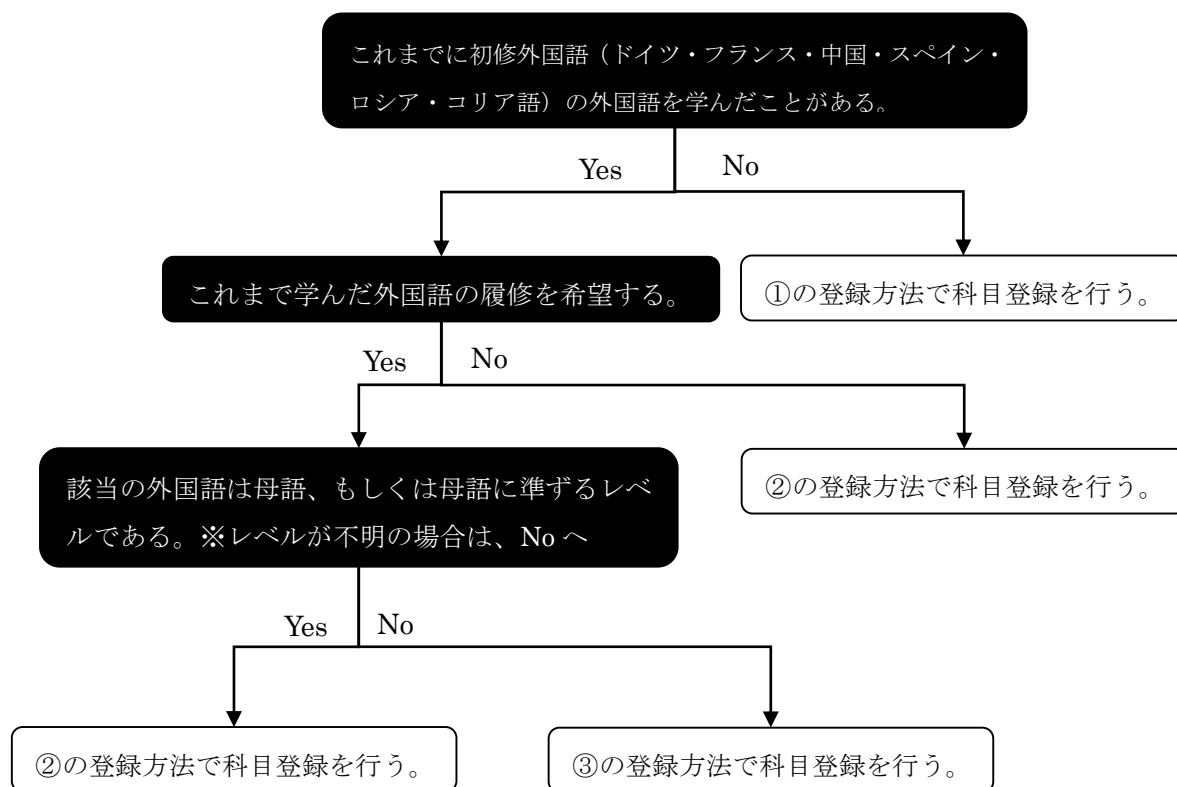
2021 年度生＝1 年次生＝

開講校地：京田辺 登録手続：WEB 先行登録
単位数：各 2 単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 「入門Ⅰ・Ⅱ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡに進めない」という意味である。それぞれ、週 2 回の授業を行う。
- (2) 同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の同時登録はできない。
- (3) 同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅠ・Ⅱ」に当選した場合、「入門Ⅰ・Ⅱ」が落選する。
- (4) 「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。
- (5) 初修外国語の言語の選択については、以下の 1) のフローに従って行い、指定された登録方法で手続きを行うこと。登録方法については、2) を確認すること。ただし、外国人留学生で日本語の登録を希望する場合は、所属学部の履修要項・登録要領、または「日本語・日本文化教育科目 履修の手引き」で科目の取り扱い、及び登録方法を確認の上、手続きを行うこと。

1) 初修外国語の言語選択について



2) 登録方法について

①学修支援システム DUET で初修外国語の入門Ⅰ・Ⅱの登録申請を行う。

②学修支援システム DUET でこれまで学んでいない外国語の入門Ⅰ・Ⅱの登録申請を行う。

③京田辺校地にて実施する4月2日(金)の質問受付、もしくは4月5日(月)の初修外国語科目登録認定に必ず参加し、教員の面談を受けること。

(6)「入門Ⅰ」(春学期)・「入門Ⅱ」(秋学期)セットで登録される。

(7)1次～最終募集は、希望受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。

希望する外国語を必ず第5希望まで選択し、申請すること。なお、学修支援システムDUET上では「先行登録」の「複数科目をまとめて抽選するもの」に、全ての語部をまとめて「ドイツ・フランス・中国・スペイン・ロシア・コリア語入門」と表示されている。「ドイツ語入門Ⅰ・Ⅱ」など、各外国語ごとには表示されていないため、申請の際には十分注意すること。また、決定者発表の際は、当選した外国語の種類だけでなく、クラス番号も確認すること。

(8)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

《参考》英語以外の外国語の中から2種類の外国語を選択し、外国語教育科目として登録する場合

① 両外国語とも「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合

→まず、1つ目の外国語を、4月2日(金)～4月3日(土)に学修支援システムDUETにて登録する。次に、2つ目の外国語を、4月6日(火)10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。

② 一方の外国語は「入門Ⅰ・Ⅱ」、もう一方の外国語は「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の登録を希望する場合

→(「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の頁)を参照すること。

③ 両外国語とも「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の登録を希望する場合

→(「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の頁)を参照すること。

3. 春学期開講「入門Ⅰ」のクラス・担当者(各クラス定員:45名程度)

クラス決定後に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

4. 秋学期開講「入門Ⅱ」のクラス・担当者

「入門Ⅰ・Ⅱ」はセット登録のため、春の登録段階で秋学期の「入門Ⅱ」も登録される。後日ダウンロードできる「登録科目確認表」では、「入門Ⅱ」は800番台の仮クラスに登録され、担当者欄は未定となっている。

～秋学期開講前の「入門Ⅱ」登録手續について～

春学期「入門Ⅰ」の可否によって、秋学期開講前の登録手續が異なる。

(1)合格の場合

大学が「入門Ⅱ」を一括登録するので、手續は不要。成績通知日以降、学修支援システム DUET 「登録科目一覧」で、秋学期「入門Ⅱ」のクラス・担当者を確認すること。**春学期「入門Ⅰ」のクラス・担当者とは異なる場合があるので、**注意すること。

***春学期「入門Ⅰ」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅡ」への変更を希望する者は、秋学期登録要領を参照の上、学修支援システム DUET より手続きすること。**

(2)不合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手續が必要となる。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

2020 年度以前生＝2 年次生以上＝

開講校地：京田辺 登録手続：WEB 先行登録
単位数：各 2 単位

1. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」は、同時登録することができない。
- (2)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位修得済みの者は、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「インテンシヴⅠ」の単位修得後、「入門Ⅱ」にコース変更することはできる。
- (3)学部・学科によっては、外国語の卒業単位として認めない外国語がある。各学部の履修要項で必ず確認すること。
- (4)1 次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUE T にて行う。
- (5)春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」はセット登録ではないので、それぞれの科目の手続きを行うこと。
その際、春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」のクラスが同一である必要はない。
- (6)2019 年度以前生で、春学期「入門Ⅱ」とあわせて秋学期「応用」を登録する場合、《「応用」 2019 年度以前生＝3 年次生以上＝》を参照し、必要な手続をとること。
- (7)「入門Ⅰ」で 2 つ以上の外国語に登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性はある。当選したすべての外国語に登録することになるので、申請時に十分注意すること。
- (8)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45 名程度）

各募集期間中に学修支援システム DUE T で確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※1 年次生対象の「入門Ⅰ」京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、4 月 6 日（火）10:00～11:30、12:30～17:00 に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

～秋学期開講前の登録手続について～

(1)春学期「入門Ⅱ」を登録した者

①合格の場合

9月下旬に、秋学期「応用」の先行登録手続を行うことができる。

または、2019年度以前生で春の先行登録時に秋学期「応用」を登録した場合、春に先行登録した秋学期「応用」をそのまま受講する。

②不合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。

①・②いずれの場合も、春学期と秋学期の科目は同一の曜日・講時である必要はない。

(2)春学期「入門Ⅰ」を登録した者

①合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。

または、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」をそのまま受講する。

②不合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる。

春学期と秋学期の「入門Ⅰ」は同一の曜日・講時である必要はない。

なお、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

*** (1) (2) 共に、詳細は秋学期登録要領を参照すること。**

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

全年度生

開講校地：京田辺

登録手続：WEB 先行登録単位数：各 3 単位

1. 登録に関する注意点

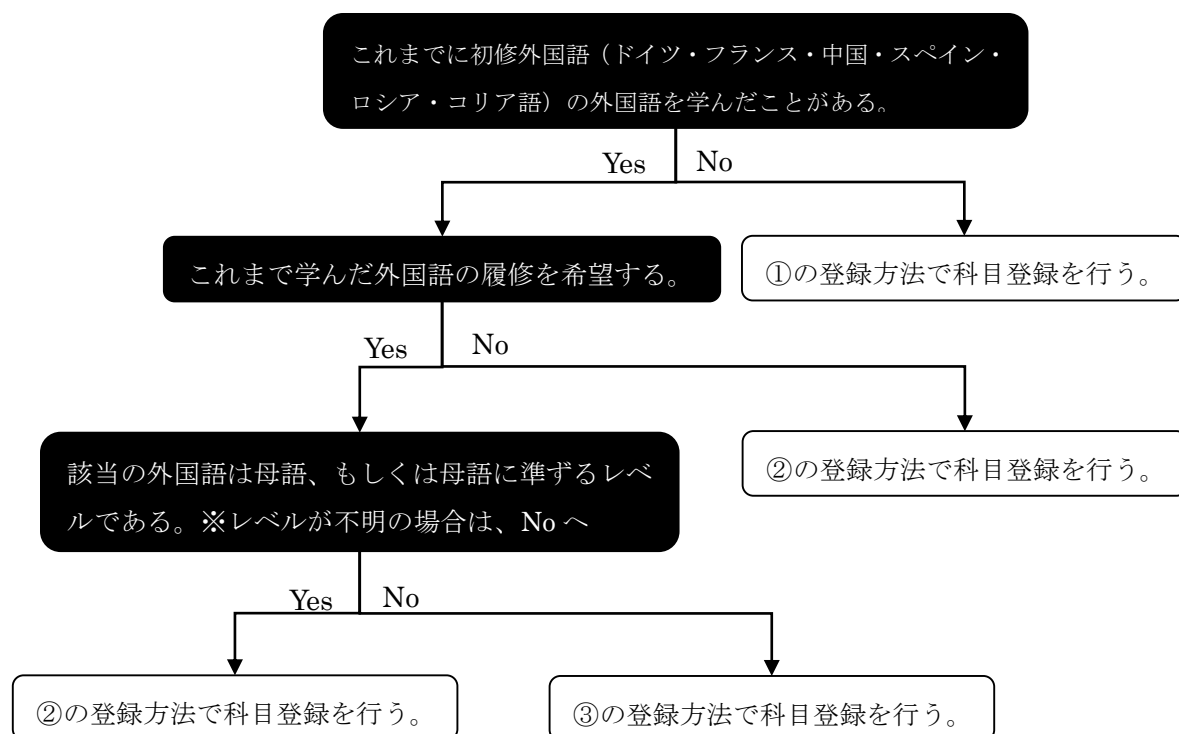
- (1) 「インテンシヴⅠ・Ⅱ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅰに合格しなければⅡにすすめない」という意味である。それぞれ週 3 回の授業を行う。
- (2) 同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」と「入門Ⅰ・Ⅱ」の同時登録はできない。
- (3) 1 年次生は、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅠ・Ⅱ」に当選した場合、「入門Ⅰ・Ⅱ」が落選する。
- (4) 「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。

ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。

手続に関しては、秋学期登録要領を確認すること。

- (5) 初修外国語の言語の選択については、以下の 1) のフローに従って行い、指定された登録方法で手続を行うこと。登録方法については、2)を確認すること。ただし、外国人留学生で日本語の登録を希望する場合は、所属学部の履修要項・登録要領、または「日本語・日本文化教育科目 履修の手引き」で科目の取り扱い、及び登録方法を確認の上、手続を行うこと。

1) 初修外国語の言語選択について



2) 登録方法について

- ①学修支援システム DUET で初修外国語のインテンシヴⅠ・Ⅱの登録申請を行う。
- ②学修支援システム DUET でこれまで学んでいない外国語のインテンシヴⅠ・Ⅱの登録申請を行う。
- ③京田辺校地にて実施する 4 月 2 日（金）の質問受付、もしくは 4 月 5 日（月）の初修外国語科目登録認定に必ず参加し、教員の面談を受けること。

- (6)「インテンシヴⅠ」(春学期)・「インテンシヴⅡ」(秋学期)セットで登録される。
- (7)1次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (8)必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、4月6日(火)の10:00～11:30に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
- (10)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (11)「インテンシヴⅡ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は秋学期登録要領にて確認すること。
- (12)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を2つ以上の外国語に登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性がある。当選したすべての外国語に登録することになるため、十分注意すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※対象：2021年度生のみ※

《参考》英語以外の外国語の中から2種類の外国語を選択し、外国語教育科目として登録する場合

- ① 一方の外国語は「インテンシヴⅠ・Ⅱ」、もう一方の外国語は「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合

まず、一方の外国語「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を、4月2日(金)～4月3日(土)に、学修支援システム DUE T より、登録手続きを行う。次に、もう一方の外国語「入門Ⅰ・Ⅱ」を、4月6日(火)10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。

- ② 両外国語とも「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合
→ (入門Ⅰ・Ⅱの頁)を参照すること。

3. クラス・担当者(各クラス定員:30名)

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「インテンシヴⅡ」登録手続きについて～

春学期「インテンシヴⅠ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続きが異なる。

(1)合格の場合

登録手続きは不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴⅡ」を受講できる。

(2)不合格の場合

9月下旬に「入門Ⅰ」の先行登録手続きが必要となる(秋学期には「インテンシヴⅠ」の再履修クラスは開講しない)。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「インテンシヴⅡ」は、大学が一括して登録を削除する。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各応用 1～4

(コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」)

2020 年度生＝2 年次生＝

開講校地：京田辺 登録手続：WEB 先行登録
単位数：各 1 単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 同一外国語の「応用 1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。
- (2) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか 1 科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用 1～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「コース変更について」を参照。
- (3) 同一外国語の「応用 1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用 1～4」は落選する。
- (4) 同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (5) フランス語は、「応用 1・3」と「応用 2・4」のいずれかしか申請しない場合、まず「応用 1・3」を履修すること。「応用 1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。
- (6) 「応用 1（春学期）・応用 3（秋学期）」と「応用 2（春学期）・応用 4（秋学期）」は、それぞれ **春学期・秋学期セット**で登録される。
- (7) 1 次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUET にて行う。
なお、「応用 1・3」と「応用 2・4」のクラス番号は、同一である必要はない。
- (8) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。また、春学期「応用 1・2」の合否に関わらず、春に登録した秋学期「応用 3・4」を履修できる。
- (9) 春学期「応用 1」「応用 2」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅣ」への変更を希望する者は、後述の「コース変更について」と、秋学期登録要領を参照し、必要な手続をとること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45 名程度）

各募集期間中に学修支援システム DUET で確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

コース変更について

《インテンシヴコース → レギュラー（応用）コース》

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録したことがある者は、原則「応用 1～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証と学修支援システム DUE T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システム DUE T で登録手続きを行うこと。

《レギュラー（応用）コース → インテンシヴコース》

レギュラーコース(「応用 1～4」)からインテンシヴコース(「インテンシヴⅢまたはⅣ」)への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証と学修支援システム DUE T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】 応用 1～4 の中から 2 科目単位修得済み

※応用 1 科目のみ、もしくは応用 3 科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用 1～4」の既修状況を見て教員が判断する。
(教員の判断により、コース変更できない場合もある。)

【備考】 応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。

2019 年度以前生 = 3 年次生以上 =

開講校地：京田辺 登録手続：電話受付
単位数：各 1 単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 同一外国語の「応用 1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。
- (2) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか 1 科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用 1～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「**コース変更について**」を参照。
- (3) 同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (4) フランス語について、はじめて応用を履修する場合は、春学期にまず「応用 1」を含めて履修すること（例：「応用 1」と「応用 2」）。「応用 1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。
- (5) 登録を希望する者は、4 月 6 日（火）の 10:00～11:30、12:30～17:00 に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。各クラスのクラス・担当者・曜講は、京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）にて確認すること。
- (6) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (7) 「応用 1～4」のうち 2 科目の単位を修得した上で、インテンシヴコースへの変更を希望する者は、後述の「**コース変更について**」と、秋学期登録要領を参照し、手続を行うこと。

コース変更について

《インテンシヴコース → レギュラー（応用）コース》

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に登録したことがある者は、原則「応用 1～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証と学修支援システム DUE T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者（クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。）

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続を行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システム DUE T で登録手続を行うこと。

《レギュラー（応用）コース → インテンシヴコース》

レギュラーコース（「応用 1～4」）からインテンシヴコース（「インテンシヴⅢまたはⅣ」）への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証と学修支援システム DUE T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】応用 1～4 の中から 2 科目単位修得済み

※応用 1 科目のみ、もしくは応用 3 科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用 1～4」の既修状況を見て教員が判断する。（教員の判断により、コース変更できない場合もある。）

【備考】応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各インテンシヴⅢ・Ⅳ

(コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」)

2020 年度以前生 = 2 年次生以上 =

開講校地：京田辺

登録手続：WEB 先行登録単位数：各 3 単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」はセットで登録しなければならない。
応用へのコース変更(例：春学期：インテンシヴⅢ→秋学期：応用 3・4)は原則認めないため、登録希望申請する際は注意すること。詳細は後述の「コース変更について」を参照。
- (2) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅲに合格しなければⅣにすすめない」という意味である。それぞれ週 3 回の授業を行う。
- (3) 同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用 1～4 (←経済学部 2011 年度以前生は応用 1・2)」の同時登録はできない。
- (4) 「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位を修得済みの者は、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録することが望ましい。
- (5) 2 年次生について、同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用 1～4
- (6) 同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (7) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」は、「インテンシヴⅢ」(春学期)・「インテンシヴⅣ」(秋学期)セットで登録される。
- (8) 1 次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUE T にて行う。
- (9) 必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、4 月 6 日(火)の 10:00～11:30 に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口：0774-65-7517)まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
- (10) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (11) 「インテンシヴⅣ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は、秋学期登録要領を参照すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者(各クラス定員：30 名)

各募集期間中に学修支援システム DUE T で確認すること。各クラスの授業内容については、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「インテンシヴⅣ」登録手続きについて～

春学期「インテンシヴⅢ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続きが異なる。

(1)合格の場合

登録手続きは不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴⅣ」を受講できる。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅣ」は、大学が一括して登録を削除する。秋学期には「インテンシヴⅢ」の再履修クラスは開講しないため、引き続き当該外国語の履修を希望する場合は、9月下旬に「応用」の先行登録手続きをとること。

コース変更について

《インテンシヴコース → レギュラー（応用）コース》

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に登録したことがある者は、原則「応用 1～4（←経済学部 2011 年度以前生は応用 1・2）」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証と学修支援システム D U E T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。
過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システム D U E T で登録手続きを行うこと。

《レギュラー（応用）コース → インテンシヴコース》

レギュラーコース(「応用 1～4(←経済学部 2011 年度以前生は応用 1・2)」)からインテンシヴコース(「インテンシヴⅢまたはⅣ」)への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証と学修支援システム D U E T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】応用 1～4(←経済学部 2011 年度以前生は応用 1・2)の中から 2 科目単位修得済み

※応用 1 科目のみ、もしくは応用 3 科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用 1～4(←経済学部 2011 年度以前生は応用 1・2)」の既修状況を見て教員が判断する。

(教員の判断により、コース変更できない場合もある。)

【備考】応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・韓国語 各インテンシヴⅤ・Ⅵ

(韓国語:2012 年度以前生は「ハングル」)

2019 年度以前生 =3 年次生以上=

開講校地：京田辺 登録手続：一般登録
単位数：各 2 単位

1. 登録資格

(1)「応用 1～4」または「インテンシヴⅣ」の単位を修得済みであること。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4 月 2 日（金）の質問受付もしくは 4 月 5 日（月）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システム DUE T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1 年次生は学生証と、初修外国語科目登録認定時のみ学修支援システム DUE T より印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

(1)希望クラスを一般登録すること。「インテンシヴⅤ」（春学期）と「インテンシヴⅥ」（秋学期）はセットで登録することが望ましい。

(2)「インテンシヴⅤ・Ⅵ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅴに合格しなければⅥにすすめない」という意味である。それぞれ週 2 回の授業を行う。

(3)ドイツ語、フランス語、中国語は、京田辺校地・今出川校地の両校地で開講する。
それ以外の外国語は、今出川校地のみで開講する。

3. クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講 1	曜講 2	担当者 1	担当者 2
京田辺	○	ドイツ語インテンシヴⅤ	1	火 3	木 3	Angela NIEHAUS	Roger WALCH
京田辺	△	ドイツ語インテンシヴⅥ	1	火 3	木 3	Angela NIEHAUS	Roger WALCH
京田辺	○	フランス語インテンシヴⅤ	1	火 4	木 2	Eric FAURE	Julien BOGAERS
京田辺	△	フランス語インテンシヴⅥ	1	火 4	木 2	Eric FAURE	Julien BOGAERS
京田辺	○	中国語インテンシヴⅤ	1	火 2	金 3	久田 麻実子	郭 雲輝
京田辺	△	中国語インテンシヴⅥ	1	火 2	金 3	後藤 裕也	甘 琳樺

校地	学期	科目	クラス	曜講 1	曜講 2	担当者 1	担当者 2
今出川	○	ドイツ語インテンシヴ V	51	月 4	木 2	清水 穰	TOBIAS SCHICKHAUS
今出川	△	ドイツ語インテンシヴ VI	51	月 4	木 2	清水 穰	TOBIAS SCHICKHAUS
今出川	○	フランス語インテンシヴ V	51	月 2	木 5	Olivier ROUAUD	Olivier ROUAUD
今出川	△	フランス語インテンシヴ VI	51	月 2	木 5	Olivier ROUAUD	Olivier ROUAUD
今出川	○	フランス語インテンシヴ V	52	水 3	金 3	Aurelie HEUSCHLING	Eric FAURE
今出川	△	フランス語インテンシヴ VI	52	水 3	金 3	Aurelie HEUSCHLING	Eric FAURE
今出川	○	中国語インテンシヴ V	51	月 4	水 4	副島 一郎	李 燦
今出川	△	中国語インテンシヴ VI	51	月 4	水 4	副島 一郎	李 燦
今出川	○	中国語インテンシヴ V	52	火 4	水 3	王 宜瑗	井上 薫
今出川	△	中国語インテンシヴ VI	52	火 4	水 3	王 宜瑗	井上 薫
今出川	○	スペイン語インテンシヴ V	51	火 1	金 4	宮多良 ディスネル	Horacio GOMEZ-DANTES
今出川	△	スペイン語インテンシヴ VI	51	火 1	金 4	宮多良 ディスネル	Horacio GOMEZ-DANTES
今出川	○	韓国語インテンシヴ V	51	火 2	木 3	金 鍾徳	金 鍾徳
今出川	△	韓国語インテンシヴ VI	51	火 2	木 3	金 鍾徳	金 鍾徳

～秋学期開講前の「インテンシヴVI」登録手続について～

春学期「インテンシヴV」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテンシヴVI」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴVI」は、大学が一括して登録を削除する（秋学期には「インテンシヴV」の再履修クラスは開講しない）。

フランス語・中国語 各インテンシヴⅦ・Ⅷ

2018 年度以前生＝4 年次生以上＝

開講校地：今出川 登録手続：一般登録
単位数：各 2 単位

1. 登録資格

- (1)「インテンシヴⅥ」の単位を修得済みであること。
(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4 月 2 日（金）の質問受付もしくは 4 月 5 日（月）の初修外国語科目登録認定に出席し教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システム DUE T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1 年次生は学生証と、初修外国語科目登録認定時のみ学修支援システム DUE T より印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

- (1)希望クラスを一般登録すること。「インテンシヴⅦ」（春学期）と「インテンシヴⅧ」（秋学期）はセットで登録することが望ましい。
(2)「インテンシヴⅦ・Ⅷ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅶに合格しなければⅧにすすめない」という意味である。それぞれ週 2 回の授業を行う。

3. クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講 1	曜講 2	担当者 1	担当者 2
今出川	○	フランス語インテンシヴⅦ	51	火 1	木 1	亀谷 百合佳	亀谷 百合佳
今出川	△	フランス語インテンシヴⅧ	51	火 1	木 1	亀谷 百合佳	亀谷 百合佳
今出川	○	中国語インテンシヴⅦ	51	月 3	金 4	王 嵐	黄 明月
今出川	△	中国語インテンシヴⅧ	51	月 3	金 4	王 嵐	黄 明月

～秋学期開講前の「インテンシヴⅧ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅦ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテンシヴⅧ」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅧ」は、大学が一括して登録を削除する（秋学期には「インテンシヴⅦ」の

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各 会話1・2

開講校地：京田辺

登録手続：初級：WEB先行登録

中・上級：一般登録

単位数：各1単位

1. 登録資格

(1) 会話科目の中には、科目の性質上、登録資格を定めているものがある。

「中国語会話初級1・2」は、中国語入門Ⅰ・Ⅱまたは中国語インテンシヴⅠ・Ⅱの単位を修得済みであること。

「中国語以外の会話初級1・2」は、以下の①、②いずれかの場合に登録不可とする。

①「入門Ⅱ」、または「インテンシヴⅡ」を履修済

②「応用1～4」・「インテンシヴⅢ～Ⅷ(※)」・「会話中級1・2」・「会話上級1・2」・「文化事情1・2」・「表現法1・2」・「言語文化原典演習1・2」・「現代地域事情・上級講読1・2」を登録中、または履修済

(※) ドイツ語、スペイン語、コリア語はインテンシヴⅥ、ロシア語はインテンシヴⅣ

「会話中級・上級」は、クラス・担当者表の登録資格欄で確認すること。

(2) 登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日(金)の質問受付もしくは4月5日(月)の初修外国語科目登録認定に出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。なお、一般登録科目はいずれの校地でも出席可、先行登録科目は希望する校地に出席すること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1年次生は学生証と、初修外国語科目登録認定時のみ学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

(1) 「中国語会話初級1・2」は、1年次生は登録不可。

(2) 学部・学科によって卒業単位に算入される単位数などが異なるので、履修要項で必ず確認すること。

(3) 会話初級はWEB先行登録、会話中・上級は一般登録をすること。

<会話初級について>

①1次募集～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。

②クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

③登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

④クラス・担当者(各クラス定員：30名)

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

<会話中・上級について>

①希望クラスを一般登録すること。

②クラス・担当者（各クラス定員：30名程度）

次表の通りである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

会話中級 1・2 クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
京田辺	○	ドイツ語会話中級 1	1	木 3	照井 ザビーネ	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
京田辺	△	ドイツ語会話中級 2	1	木 3	照井 ザビーネ	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
京田辺	○	フランス語会話中級 1	1	月 5	Alain COLLOMBON	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
京田辺	△	フランス語会話中級 2	1	月 5	Alain COLLOMBON	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
京田辺	○	中国語会話中級 1	1	月 4	李 玲	インテシブⅣまたは応用 1～4 またはインテシブⅢと応用 2 科目を履修済み
京田辺	△	中国語会話中級 2	1	月 4	李 玲	インテシブⅣまたは応用 1～4 またはインテシブⅢと応用 2 科目を履修済み
京田辺	○	スペイン語会話中級 1	1	木 2	青木 アンヘリカ	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
京田辺	△	スペイン語会話中級 2	1	木 2	青木 アンヘリカ	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
京田辺	○	ロシア語会話中級 1	1	水 2	Alexandre FEDOROV	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
京田辺	△	ロシア語会話中級 2	1	水 2	Alexandre FEDOROV	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
京田辺	○	韓国語会話中級 1	1	木 4	姜 鍾植	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
京田辺	△	韓国語会話中級 2	1	木 4	姜 鍾植	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
今出川	○	ドイツ語会話中級 1	51	水 3	照井 ザビーネ	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	○	ドイツ語会話中級 1	52	木 3	Stephanie Anna Kopp	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	△	ドイツ語会話中級 2	51	水 3	照井 ザビーネ	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	△	ドイツ語会話中級 2	52	木 3	Stephanie Anna Kopp	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	○	フランス語会話中級 1	51	水 5	Richard PIORUNSKI	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	○	フランス語会話中級 1	52	土 2	Monique LE LARDIC	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	△	フランス語会話中級 2	51	水 5	Richard PIORUNSKI	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	△	フランス語会話中級 2	52	土 2	Monique LE LARDIC	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	○	中国語会話中級 1	51	金 4	郭 斐映	インテシブⅣまたは応用 1～4 またはインテシブⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	△	中国語会話中級 2	51	金 4	郭 斐映	インテシブⅣまたは応用 1～4 またはインテシブⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	○	スペイン語会話中級 1	51	水 1	JORGE ALVAREZ BARBERO	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	○	スペイン語会話中級 1	52	土 2	EVA MARIA GARCIA DE CELIS	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	△	スペイン語会話中級 2	51	水 1	JORGE ALVAREZ BARBERO	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	△	スペイン語会話中級 2	52	土 2	EVA MARIA GARCIA DE CELIS	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	○	ロシア語会話中級 1	51	月 5	Anna Barinova	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み
今出川	△	ロシア語会話中級 2	51	月 5	Anna Barinova	入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み

今出川	○	ｺﾘｱ語会話中級 1	51	月 3	金 賢善	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅡを履修済み
今出川	○	ｺﾘｱ語会話中級 1	52	水 3	蔡 済英	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅡを履修済み
今出川	○	ｺﾘｱ語会話中級 1	53	土 3	梁 熙貞	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅡを履修済み
今出川	△	ｺﾘｱ語会話中級 2	51	月 3	金 賢善	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅡを履修済み
今出川	△	ｺﾘｱ語会話中級 2	52	水 3	蔡 済英	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅡを履修済み
今出川	△	ｺﾘｱ語会話中級 2	53	土 3	梁 熙貞	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅡを履修済み

会話上級 1・2 クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
京田辺	○	ﾌﾗﾝｽ語会話上級 1	1	火 5	Eric FAURE	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み
京田辺	△	ﾌﾗﾝｽ語会話上級 2	1	火 5	Eric FAURE	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
今出川	○	ﾄﾞｲﾂ語会話上級 1	51	木 4	Tamara SCHNEIDER	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語会話上級 2	51	木 4	Tamara SCHNEIDER	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	○	ﾌﾗﾝｽ語会話上級 1	51	月 5	Olivier ROUAUD	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語会話上級 2	51	月 5	Olivier ROUAUD	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	○	中国語会話上級 1	51	水 3	李 燦	会話中級 1・2 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅤ・Ⅵを履修済み
今出川	△	中国語会話上級 2	51	水 3	李 燦	会話中級 1・2 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅤ・Ⅵを履修済み
今出川	○	ｽﾍﾟｲﾝ語会話上級 1	51	月 5	JORGE LUIS BLANCO	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語会話上級 2	51	月 5	JORGE LUIS BLANCO	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	○	ﾛｼｱ語会話上級 1	51	月 4	Anna Barinova	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	△	ﾛｼｱ語会話上級 2	51	月 4	Anna Barinova	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	○	ｺﾘｱ語会話上級 1	51	木 3	李 鎮榮	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み
今出川	△	ｺﾘｱ語会話上級 2	51	木 3	李 鎮榮	ｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅣまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｸﾞⅢと応用 2 科目を履修済み

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各 文化事情 1・2

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各 表現法 1・2

2019 年度以前生 =3 年次生以上=	開講校地：今出川、京田辺（ドイツ語のみ） 登録手続：一般登録 単位数：各 2 単位
----------------------	---

言語文化原典演習（ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語） 1・2

2019 年度以前生 =3 年次生以上=	開講校地：今出川 登録手続：一般登録 単位数：各 2 単位
----------------------	-------------------------------------

1. 登録に関する注意点

- (1)当該外国語の「応用 1～4」または「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の単位を修得済み、もしくは同等の学力を持っていることを前提とする。
- (2)希望するクラスを一般登録すること。

2. クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
京田辺	○	ドイツ語文化事情 1	1	月 4	薦田 奈美
京田辺	△	ドイツ語文化事情 2	1	月 4	薦田 奈美
京田辺	○	ドイツ語表現法 1	1	水 2	三ツ木 道夫
京田辺	△	ドイツ語表現法 2	1	水 2	三ツ木 道夫

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
今出川	○	ﾄﾞｲﾂ語文化事情 1	51	木 3	清水 穰
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語文化事情 2	51	木 3	清水 穰
今出川	○	ﾌﾗﾝｽ語文化事情 1	51	木 5	藤田 義孝
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語文化事情 2	51	木 5	亀谷 百合佳
今出川	○	中国語文化事情 1	51	水 3	山本 恭子
今出川	△	中国語文化事情 2	51	水 3	山本 恭子
今出川	○	ｽﾍﾟｲﾝ語文化事情 1	51	木 4	JORGE ALVAREZ BARBERO
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語文化事情 2	51	木 4	JORGE ALVAREZ BARBERO
今出川	○	ﾛｼｱ語文化事情 1	51	月 3	Irina MELNIKOVA
今出川	△	ﾛｼｱ語文化事情 2	51	月 3	Irina MELNIKOVA
今出川	○	ｺﾘｱ語文化事情 1	51	火 3	原 佑介
今出川	△	ｺﾘｱ語文化事情 2	51	火 3	原 佑介
今出川	○	ﾄﾞｲﾂ語表現法 1	51	月 3	高木 繁光
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語表現法 2	51	月 3	高木 繁光
今出川	○	ﾌﾗﾝｽ語表現法 1	51	火 3	亀谷 百合佳
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語表現法 2	51	火 3	亀谷 百合佳
今出川	○	中国語表現法 1	51	火 5	錢 鷗
今出川	△	中国語表現法 2	51	火 5	錢 鷗
今出川	○	ｽﾍﾟｲﾝ語表現法 1	51	木 4	EVA MARIA GARCIA DE CELIS
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語表現法 2	51	木 4	EVA MARIA GARCIA DE CELIS
今出川	○	ﾛｼｱ語表現法 1	51	月 2	Alexandre FEDOROV
今出川	△	ﾛｼｱ語表現法 2	51	月 2	Alexandre FEDOROV
今出川	○	ｺﾘｱ語表現法 1	51	金 4	金 善美
今出川	△	ｺﾘｱ語表現法 2	51	金 4	金 善美
今出川	○	言語文化原典演習(ﾄﾞｲﾂ語)1	51	火 5	大木 清香
今出川	△	言語文化原典演習(ﾄﾞｲﾂ語)2	51	火 5	大木 清香
今出川	○	言語文化原典演習(ﾌﾗﾝｽ語)1	51	木 3	宮寄 克裕
今出川	△	言語文化原典演習(ﾌﾗﾝｽ語)2	51	木 3	藤田 義孝
今出川	○	言語文化原典演習(中国語)1	51	月 5	塚田 亮太
今出川	△	言語文化原典演習(中国語)2	51	月 5	塚田 亮太
今出川	○	言語文化原典演習(ｽﾍﾟｲﾝ語)1	51	火 4	平井 うらら
今出川	△	言語文化原典演習(ｽﾍﾟｲﾝ語)2	51	火 4	平井 うらら
今出川	○	言語文化原典演習(ﾛｼｱ語)1	51	水 4	服部 文昭
今出川	△	言語文化原典演習(ﾛｼｱ語)2	51	水 4	服部 文昭
今出川	○	言語文化原典演習(ｺﾘｱ語) 1	51	月 3	李 建濟
今出川	△	言語文化原典演習(ｺﾘｱ語) 2	51	月 3	李 建濟

現代地域事情・上級講読

(ドイツ語圏・フランス語圏・中国語圏・スペイン語圏・ロシア語圏・コリア語圏(韓国朝鮮語圏))1・2

2019 年度以前生 =3 年次生以上=	開講校地：今出川 登録手続：一般登録 単位数：各 2 単位
-------------------------	-------------------------------------

1. 登録資格

(1)当該外国語の「応用 1～4」のうち 2 科目以上または「インテンシヴⅢ」の単位を修得済みであること（※応用の場合は全科目、インテンシヴの場合はⅣの単位を修得済みであることが望ましい）。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4 月 2 日（金）の質問受付もしくは 4 月 5 日（月）の初修外国語科目登録認定に出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システム DUE T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1 年次生は学生証と、初修外国語科目登録認定時のみ学修支援システム DUE T より印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

希望するクラスを一般登録すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
今出川	○	現代地域事情・上級講読（ド ^イ ツ語圏）1	51	水 4	TOBIAS SCHICKHAUS
今出川	△	現代地域事情・上級講読（ド ^イ ツ語圏）2	51	水 4	TOBIAS SCHICKHAUS
今出川	○	現代地域事情・上級講読（フ ^ラ ンス語圏）1	51	火 5	中嶋 洋平
今出川	△	現代地域事情・上級講読（フ ^ラ ンス語圏）2	51	火 5	中嶋 洋平
今出川	○	現代地域事情・上級講読（中 ^国 語圏）1	51	水 4	井上 薫
今出川	△	現代地域事情・上級講読（中 ^国 語圏）2	51	水 4	井上 薫
今出川	○	現代地域事情・上級講読（ス ^ペ イン語圏）1	51	木 3	川田 玲子
今出川	△	現代地域事情・上級講読（ス ^ペ イン語圏）2	51	木 3	川田 玲子
今出川	○	現代地域事情・上級講読（ロ ^シ ア語圏）1	51	火 2	前田 恵
今出川	△	現代地域事情・上級講読（ロ ^シ ア語圏）2	51	火 2	前田 恵
今出川	○	現代地域事情・上級講読（コ ^リ ア語圏）1	51	木 2	李 順南
今出川	△	現代地域事情・上級講読（コ ^リ ア語圏）2	51	木 2	李 順南

サマープログラム・ドイツ語B、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

開講校地：今出川 登録手続：先行登録

単位数：フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語 4単位、ドイツ語B・コリア語 3単位

※2021年度のサマープログラムに参加が決定している者は、2021年度春学期科目として、渡航可否の判断を行った後（5～6月頃）大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。

1. 授業概要

サマープログラムは、夏期休暇中に現地での集中的語学研修（ドイツ語B：約3週間、フランス語：約4週間、中国語：約3週間、スペイン語：約4週間、ロシア語：約3週間、コリア語：約3週間）に参加し、各外国語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録に関する注意点

- (1)2021年度のサマープログラムに登録できるのは、2021年1月に実施した選考試験と2月に実施した追加募集選考試験の合格者のみである。2022年度に実施されるプログラムへの参加希望者は次頁4. 募集・選考日程を参照すること。
- (2)サマープログラムは春学期科目だが、春学期末には成績付与されない（春学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は秋学期成績通知日となる。そのため、再修生で9月卒業予定者は、登録することができない。
- (3)春学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。科目登録により登録エラーが発生した場合は、エラー修正期間（5～6月頃）を設定するので、その際に対応すること。ただし、サマープログラム・初修は、各言語1プログラムの開講であることから、必修科目等の履修により、やむを得ず二校地間移動不可が発生する合格者がいた場合のみ、両校地で事前授業を受講可能とし、両校地を遠隔講義システム等で接続して事前授業を実施する。科目履修状況を全学共通教養教育センター事務室で確認の上、エラー修正期間に該当者へ連絡する。
- (4)今後の世界情勢により渡航不可となることも考えられるため、2021年度については、コロナ禍における特別措置として、オンライン留学の実施について検討している。詳細は、決定次第、合格者へ連絡する。
- (5)複数のサマープログラムを、同一年度に登録することはできない。
- (6)2年次生以上対象科目だが、出願期間は1年次生から設けられている。
- (7)ロシア語は隔年開講のため、開講年度に注意すること。2021年度は、サマープログラム・ドイツ語B、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語（2012年度以前生はハングル）が実施される。
- (8)2022年度のプログラムについては、2021年12月初旬に国際課HPへ公開予定の募集要項、プログラム紹介の資料を確認すること。募集・選考日程は次頁4. を参照すること。
- (9)登録者（プログラム参加者）は面接等により決定する。

3. クラス・担当者

次表のとおりである。各プログラムの内容は、シラバスを参照すること。

2021 年度 春学期開講 クラス・担当者表

学 期	科目	担当者	研修先		定員	最少 催行 人数	事前授業	
							曜講	校地
○	サマープログラム・ドイツ語B	大木 清香	マルティン・ルター大学	ドイツ	約 20 名	1 名	春学期:金 6	今出川
○	サマープログラム・フランス語	—	フランシュ＝コンテ大学	フランス	約 20 名	4 名	—	—
○	サマープログラム・中国語	殷 文怡	北京大学	中国語	約 20 名	6 名	春学期:土 3・4	今出川
○	サマープログラム・スペイン語	—	ラス・アメリカス大学	メキシコ	約 20 名	7 名	—	—
○	サマープログラム・ロシア語	中野 幸男	ロシア国立サンクトペテルブルク 経済大学	ロシア	約 20 名	6 名	春学期:金 6	今出川
○	サマープログラム・韓国語	コ ヨンジン	延世大学	韓国	約 20 名	1 名	春学期:火 6	今出川

※フランス語、スペイン語は、最少催行人数に達しなかったため、2021 年度は実施しない。

4. 2022 年度サマープログラム（初修外国語） 募集・選考日程

(1)募集要項、プログラム紹介資料公開（予定）

日程：2021 年 12 月初旬

場所：国際課 HP

(2)個別相談期間（予定）

日程：2021 年 12 月初旬～12 月下旬、2022 年 1 月初旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2021 年 12 月初旬～12 月下旬、2022 年 1 月初旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2022 年 1 月中旬～1 月下旬

場所：今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2022 年 1 月下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

スプリングプログラム・ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語C、コリア語

開講校地：未定 登録手続：先行登録

単位数：ドイツ語・フランス語・コリア語 3 単位、中国語 1 単位、スペイン語 C 2 単位

1. 授業概要

スプリングプログラムは、春期休暇中に現地での集中的語学研修（ドイツ語：約 3 週間、フランス語：約 5 週間、中国語：約 2 週間、スペイン語 B：約 3 週間、コリア語：約 3 週間）に参加し、各外国語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録に関する注意点

- (1) スプリングプログラムは秋学期科目だが、秋学期末には成績付与されない（秋学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は次年度春学期成績通知日となる。そのため、4 年次生以上は登録することができない。
- (2) 秋学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。ただし、スプリングプログラム・初修は、各言語 1 プログラムの開講であることから、必修科目等の履修により、やむを得ず二校地間移動不可が発生する合格者がいた場合のみ、両校地で事前授業を受講可能とし、両校地を遠隔講義システム等で接続して事前授業を実施する。科目履修状況を全学共通教養教育センター事務室で確認の上、該当者に連絡する。
- (3) 複数のスプリングプログラムを、同一年度に登録することはできない。
- (4) 2021 年度のプログラムについては、2021 年 6 月中旬に国際課 HP へ公開予定の募集要項、プログラム紹介の資料を確認すること。募集・選考日程は次頁 4. を参照すること。
- (5) 登録者（プログラム参加者）は面接等により決定する。
- (6) スプリングプログラムに参加が決定した者は、秋学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。科目登録により発生する登録エラーの対応については、合格発表時に指示される方法で手続きを行うこと。
- (7) 今後の世界情勢により渡航不可となることも考えられるため、2021 年度についてはコロナ禍における特別措置として、オンライン留学の実施について検討している。詳細は、6 月中旬に国際課 HP へ公開予定の募集要項を確認すること。

3. クラス・担当者

2021 年度の各プログラムの内容は、国際課 HP で公開する募集要項を参照すること。なお、2021 年度に実施予定のプログラム研修先は以下の通りである。

- ・ドイツ語 : フライブルク大学
- ・フランス語 : CAVILAM (クレルモン・フェラン大学監修)
- ・中国語 : 華東師範大学
- ・スペイン語 B : サラマンカ大学
- ・コリア語 : 慶熙大学

4. 2021 年度スプリングプログラム 募集・選考日程

(1)募集要項、プログラム紹介資料公開 (予定)

日程 : 2021 年 6 月中旬

場所 : 国際課 HP

(2)個別相談期間 (予定)

日程 : 2021 年 6 月中旬～6 月下旬

場所 : 両校地

(3)出願期間 (予定)

日程 : 2021 年 6 月中旬～6 月下旬

出願方法 : Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験 (予定)

日程 : 2021 年 9 月中旬～9 月下旬

場所 : 今出川校地

(5)選考結果発表 (予定)

日程 : 2021 年 9 月下旬

発表方法 : Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

セメスタープログラム・ドイツ語 I・II

開講校地：今出川

登録手続：先行登録 単位数：各 4 単位

1. 授業概要

出発前の事前授業と現地での集中的語学研修（1 セメスター：約 4 ヶ月）を通して、外国語の実践能力と異文化理解の向上を目指す。また、環境政策に重点をおいたフィールドトリップも実施する。事前授業は今出川校地、現地研修は同志社大学テュービンゲン EU キャンパス（以降、EU キャンパスという）で実施する。また、本科目は EU キャンパスで開講する特色を生かした教育プログラムである「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の科目に含まれている。「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の詳細は次項参照。

2. ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム

ドイツのテュービンゲン大学に開設した EU キャンパスの教育プログラムとして 2019 年度にスタートした。EU キャンパスの特色を生かし、「セメスタープログラム・ドイツ語 I、II」に加えて、全学共通教養教育科目である「Intercultural Studies」「EU キャンパス特別講義」をセットで登録し、ドイツ・ヨーロッパでの学びを深化させる科目構成になっている。「セメスタープログラム・ドイツ語 I、II」以外の科目の概要は以下の通り。

「Intercultural Studies」

テュービンゲン大学日本学科の学生との共修科目で、日本とドイツ、アジアと欧州の共通点や相違点等の理解を深め、多様な価値観に触れ、受講生自らの世界観を磨くことを目的としている。

「EU キャンパス特別講義」

ドイツ及びヨーロッパの先進的な取り組みや諸課題を題材とし、その深層にある社会の特質を理解するとともに、日本が直面する課題の解決について思考することを目的とし、テーマごとにクラスを展開する。

3. 登録に関する注意点

(1)2022 年度のプログラムへの参加希望者は、次頁 5. 募集・選考日程を参照すること。

(2)1 年次対象科目、2 年次対象科目のいずれかを履修済（登録中も可）のレベルを目安とする。

※1 年次対象科目は（ドイツ語入門 I、II、ドイツ語インテンシヴ I、II）

2 年次対象科目は（ドイツ語応用 1、2、3、4、ドイツ語インテンシヴⅢ、Ⅳ）

なお、本学の初修外国語としてドイツ語を選択していないドイツ語既習者の場合も、選考試験の結果次第で登録が認められる。

(3)プログラム参加者の春学期の履修登録科目は「セメスタープログラム・ドイツ語 I、II」、「Intercultural Studies」、「EU キャンパス特別講義」のみとなり、原則、他の科目の履修登録はできない。

(4)2 年次生以上対象の科目だが、出願期間は 1 年次生から設けられている。なお、留学開始時の学年によっては、就職活動の時期と重複する可能性もあるため、十分に考慮したうえで出願すること。

(5)この科目名のローマ数字はグレードを表すものではない。

(6)登録者（プログラム参加者）は選考試験（ドイツ語の筆記試験、面接試験）等により決定する。

(7)渡航期間は 3 月初旬～8 月初旬を予定している。春学期の科目は大学で一括登録するが、秋学期の科目は 3 月下旬から 4 月上旬の登録期間中に DUET で登録を行うこと。ただし、登録期間中は渡

航期間中となるため、登録期間中に対面の対応を原則とするものについては、個別対応することができない。

4. 「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」科目・クラス・単位一覧

次表のとおりである。なお、2021 年度は最少催行人員に達しなかったため実施しないが、参考までに 2021 年度の募集時の情報を掲載する。

(参考) 2021 年度「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」

学期	科目	クラス	担当者	単位数	研修先	定員	最少 催行 人数	事前授業	
								曜講	校地
○	Semester プログラム・ドイツ語 I・II	—	—	各 4 単位	テュービンゲン大学ドイツ	12 名	10 名	—	—
○	Intercultural Studies	—	—	2 単位				—	—
○	EU キャンパス特別講義	001	—	2 単位				—	—
○	EU キャンパス特別講義	002	—	2 単位				—	—

5. 2022 年度「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」 募集・選考日程

(1)募集要項、プログラム紹介資料公開（予定）

日程：2021 年 10 月初旬～10 月中旬

場所：国際課 HP

(2)個別相談期間（予定）

日程：2021 年 10 月中旬～11 月初旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2021 年 10 月中旬～11 月初旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2021 年 11 月中旬

場所：今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2021 年 11 月中旬～下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

基礎イタリア語Ⅰ・Ⅱ

2020 年度以前生＝2 年次生以上＝

開講校地：京田辺

登録手続：WEB 先行登録

単位数：各 1 単位

1. 登録に関する注意点

- (1)「基礎イタリア語Ⅰ」（春学期）・「基礎イタリア語Ⅱ」（秋学期）セットで登録される。
- (2)希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUE T にて行う。
- (3)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (4)「基礎イタリア語Ⅱ」のみの登録を希望する場合は、秋学期登録要領を確認すること。
- (5)単位を修得しても選択科目Ⅲ（英語以外の外国語）の単位には算入されないので注意すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45 名）

各募集期間中に学修支援システム DUE T で確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅱ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅰ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅰ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

基礎イタリア語Ⅲ・Ⅳ

2019 年度以前生＝3 年次生以上＝

開講校地：京田辺

登録手続：WEB 先行登録

単位数：各 1 単位

1. 登録資格

「基礎イタリア語Ⅱ」の単位を修得済みであること。

2. 登録に関する注意点

- (1)「基礎イタリア語Ⅲ」（春学期）・「基礎イタリア語Ⅳ」（秋学期）セットで登録される。
- (2)1 次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUE T にて行う。
- (3)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (4)「基礎イタリア語Ⅳ」のみの登録を希望する場合は、秋学期登録要領を確認すること。
- (5) 単位を修得しても選択科目Ⅲ（英語以外の外国語）の単位には算入されないので注意すること。

3. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

4. クラス・担当者（各クラス定員：45 名）

各募集期間中に学修支援システム DUE T で確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅳ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅲ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅲ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」は、大学が一括して登録を削除する。